

平成30年6月27日

各家族会 会長各位

岐阜県精神保健福祉会連合会

理事長 山田偉雄

ぎふかれん情報 6月号

永らくぎふかれん情報休刊となっておりました。久しぶりに配信いたします。

○みんなねっと 第1回定期総会 会長・事務局会議

日時：平成30年6月4日（月）13:00～16:30：みんなネット総会

5日（火）9:30～12:30：県連理事長・事務局長会議

会場：アットビジネスセンター池袋駅前別館9階901 山田・服部が出席しました。

あいさつ（本條理事長、厚生労働省課長）

議長の選出（佐久間：山梨、高柳：愛知） 議事録署名人（2名）

総会の成立 46名中、39名参加と6名の委任状 欠席1

協議

第1号議題 平成29年度事業・活動報告

都道府県連合会の活性化（訪問と実情把握、全国大会・ブロック大会の参加し意見交換）

多様な立場の家族との連携（今までは、精神障害者の会の印象が大きかった。配偶者、兄弟、こどもの会も立ち上げ、連携していきたい。）

当事者・家族が安心して生活できるための効果的な支援についての全国実態調査（H29年10月）報告書 H30年3月26日発行。

精神障害者家族間の支援者の養成および活動推進。

第2号議題 平成29年度収支決算

第3号議題 平成30年度事業計画

賛助会員拡大をはかる。家族会が衰退しているところが多いので対策を。

広報事業（みんなねっと誌の刷新、SNSの活用、教育推進）ツイッター、ラインの利

用。

みんなねっと誌の4月号はPDFで見ることが出来る。

4月号は見本誌として増刷した（無料：2000冊）。是非、イベント等で配布し、購入（賛助会員）になってもらえるよう努力して欲しい。

第4号議題 平成30年度収支予算

赤字が大きすぎ。⇒事業を小さくは出来ない。予算5438万円総支出額6003万円
で565万円の赤字予算。縮小予算は組めない所以で収入面で努力する。

第5号議題 次期理事会役員選出

理事会（7名）監事（2名）ブロック（10名）各役員の確認

甲州・東海ブロックでは杉本氏（静岡県連会長）を選出。

新理事による臨時理事会で役員を決めた。

6月5日（火） 県連理事長・事務局長会議議事

- ・ 交通運賃割引実現運動についてまた、みんなねっと賛助会員の拡大などについて担当理事から説明があった。

意見交換

福岡県では運賃割引制度についてH14年から活動。西鉄電車・バス全てが半額になった。

医療費助成が最重要 まだ未実施の県も多い。

障害者差別法と運動 JR運賃は差別に当たる。国の考えは必ずしも差別に当たらないとの意見もある。国連の意見も半々。（事業者の善意のサービス）しかし、対策は取っていききたいとの回答（国）。マスコミを利用すべき。家族学習会も必要。

みんなネット賛助会員（購読者）会員の拡大

賛助会員の推移 みんなネット誌を安定的に運用するには12000人が必要（現在は減少している。11400人）。

見本誌を家族会員だけでなく、イベント時や協会、大学、保健所などに広める。お願い文書をつける。チラシ申込用紙も付ける。等の努力が必要。

大阪の冊子（大熊一夫氏の「イタリア精神医療改革と日本」、大阪県連での講演録）を配布頂いた。→一部ぎかれんに保存。

みんなねっとでは、「自立した地域生活の推進と家族が安心して生活できるための効果的な家族支援の在り方に関する全国調査」を実施した。まとめの冊子（800円）を利用いただきたい。

みんなねっと誌

県家族会へは3000円、個人へ3600円で。（600円は県家族会の資金に）

みんなねっと兵庫大会の案内

11月26・27日（月・火） 神戸ポートピアホテル・神戸国際会議場
沖縄県へカンパを。私宅監置施設の保存を。

各出席者から色々な意見が出され、総会とは打って変わった論議・情報交換の場となった。

岐阜県からは、地域家族会の消滅が問題として、ブロック大会で家族会の活性化の分科会を設置し検討。を述べた。甲州・東海県連会長、福井県連会長に高山大会のチラシを配布した。（記：服部）

○岐阜県障害者社会参加推進センター

平成30年度第1回社会参加推進協議会

6月6日 10:00～ 福祉農業会館で開催されました。

報告事項

○29年度事業報告

- ・障がい種別専門部会の開催

平成29年7月26日 水産会館にて

3障がい合同で部会を開催し、各団体から提出された要望について意見集約

国及び県への要望事項について。出席団体数 23団体

- ・国・県への要望及び意見交換会の開催

①県への要望提出と関係県職員担当者からの回答、検討を行う。 8月31日

②国への要望 岐阜県選出の国会議員に対し、障がい者を取り巻く諸課題の解決に向けた要望事項を説明するとともに意見交換を行った。 9月25日

当日は、いずれも議員秘書の参加ではあったが、当方の問題をそれぞれ説明し理解してもらった。

- ・関係機関・団体の会議及び研修会への参加協力

岐阜圏域障がい者自立支援推進会議など

- ・障害者社会参加推進事業への支援及び協力

①障がい者に対する総合相談事業

結婚相談 障害者110番（岐阜県手をつなぐ育成会）

- ・社会参加促進事業

①ハートフルステージ 29年12月24日（毎年クリスマスの前日に開催）

障害者によるコンサート、ダンスなど

②障がい者ふれあい福祉フェア

マーサ21での展示

など

国・県への要望事項の提出とその回答・談話会が当連合会には最も重要。県・国への要望を提出する絶好の機会。毎年開催されるので、今年もその課題を集約しておくことが必要。

○平成29年度決算報告 省略

○30年度事業計画・予算 前年とほぼ同じ 予算規模 6,818千円

内人件費 6,170千円（90%）、 事業費 628千円（9%）

○行政説明

- ・岐阜県福祉友愛アリーナの整備 平成31年度中に整備 障がい者用の体育館

- 1 F 支援学校の体育館 2 F 福祉友愛アリーナ
・障がい者芸術文化の支援

ぎふ清流プラザに「岐阜県障がい者芸術文化支援センター」を創設

国・県への要望事項募集 取りまとめ：7月中旬
各家族会からの要望事項を送付（FAX等で）下さい。

なお、昨年の要望提出課題は

県：①親亡き後の住まいの確保 グループホームの整備促進
：②訪問医療体制の促進、援助

国：①3障がい同等の差別のないJR運賃等の交通運賃割引制度の導入
：②訪問医療体制の促進、援助

でした。各団体からは、県・国への要望はそれぞれ2課題に絞って提出します。

○JR運賃割引制度導入への運動の現状

6月4・5日の「みんなねっと」総会、会長・事務局長会議で、JR運動の取りまとめが行われ、各県からの国会への意見書提出や各市町村からの提出状況が説明されました。今後とも要請運動継続が決まりました。

昨年3月までの状況の取りまとめでは、23県が意見書採択して国会に提出、岐阜県は7月4日に提出しているため、入っていなかった。各県の市町村からの採択は、静岡県が全市町村、愛知県、鹿児島県他が進んでいるとの報告、各県現在取組中。

ぎふかれんでは、各地町村を対象に、準備中、現在6月議会に提出しているのは、岐阜市議会と関市議会。両市とも6月中に採択されるもよう。

地域家族会長とぎふかれん会長名で出します。岐阜市議会の場合は、市議会各派に要請文を説明し、提案議員になってもらい、提出。関市の場合は、市議会の最有力会派の知り合い議員にお願いし、議員が作成した提案を市議会に出す。6月25日最終日に提出される予定です。中濃わかば会からは5・6名が傍聴予定です。

今回の6月議会では、準備不足で2市に留まりましたが、秋の市議会には出来る限り提出したいと思っています。議員は、喜んで引き受けてくれます（関市の場合）。提出し、是非「市議会の傍聴を体験しましょう！！」。

意見書を採択し提出してもらっても、JRはなかなか実施しないと思いますが、全国の市町村議会から要請は重いものと考えます。なお、JR運賃について、市議会議員に話す時、事情を知っている議員は、「まだ、そんなことやっているの?」、全く知らない議員は「どうしてJRは実施しないの?」「知らなかった」などの反応がありました。「県議会が出したのなら、間違いはない」と引き受けてくれました。各議員への啓発にも大きく貢献で

きる運動だと思いました。

なお、今年5月、野田聖子衆議院議員から衆議院議長に、大野泰正参議院議員から参議院議長に要請文を出していただきました。

現在一連の運動で、大きな成果は私鉄大手の西鉄バス・電車が割引の対象に、また、名古屋市の地下鉄が対象になったことなどです。第3セクターの交通についての導入は進んでいます。岐阜県では、養老鉄道と樽見鉄道が未採用、未だ経営陣への要求もしていません。何とか実施したいと思っておりますが・・・。

別紙、関市の議員に提出した文書を添付します。各家族会では、市会議員との接触も考えておいてください。

平成30年 6月 日

様

中濃わかば会（精神障がい者家族会）

会長 田中 利正

NPO法人岐阜県精神保健福祉会連

理事長 山田 偉雄

精神障害者の交通費に関する意見書提出のお願い

皆様には、日頃より障害者福祉行政面で大変お世話になっておりますこと御礼申し上げます。当岐阜県精神保健福祉会連合会は肉親に精神障害者を抱えた家族会の集まりです。お互いに癒し合いながら、病気について、支援について、対応について、福祉行政について勉強し、肉親の障害者のみならず、新しく障害になった方々やその家族の支えなろうと頑張っております。このような状況の中、下記のような理由から、国への意見書の提出をいただければ幸いに存じます。なお、昨年の岐阜県議会では、参考資料のような採択書を国へ提出頂いております。

現在、JR運賃の他障がい者並の割引（半額）適用を全国規模での運動によりお願いしているところです。

長い間、精神障害者は身体・知的障害者に適用されている交通運賃割引の対象から除外されてきました。家族会の全国調査では、精神障害者は所得保障も乏しく、経済的負担からデイケアや作業所も利用できず、外出を控えている実態が明るみになっていきます。交通費の負担軽減は精神障害者の社会参加に必要不可欠です。国連障害者権利条約が締結され、障害者差別解消法も施行目前です。精神障害者を福祉制度の対象から除外している現状は、不合理であると考えます。

つきまして、関市議会として、国に対し「精神障害者も身体・知的障害者同

等に交通運賃割引制度の運用対象とする」「交通運輸業者に働きかけるよう強く要望する」という趣旨の意見書を提出していただきたく、お願い致します。

参考資料

- ①交通運賃に関する全国アンケート調査結果の概要
- ②岐阜県議会 議長から国への「精神障がい者に対する公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める」意見書（平成29年7月6日）

連絡先

中濃わかば会 会長 田中正俊 関市山田 1139-19 Tel
0575-28-5914
岐阜県精神保健福祉会連合会 理事長山田偉雄 岐阜市下奈良 2-2-1
福祉・農業会館 Tel&Fax
058-271-8169

6～7月上旬までの行事及び以降の計画

月	日	行 事	場 所	対 応 者
6	4(月)	みんなねっと総会	東京	山田・服部
	5(火)	みんなねっと会長・事務局長会議	東京	山田・服部
	6(水)	第1回社会参加推進会議	福祉農業福祉会館	山田
	12(火)	精神保健福祉会理事会・総会 講演会（講師：加藤秀明医師） てんかんと精神疾患について	県立図書館	山田 希望者
	22(金)	福祉フェア打ち合わせ会議	福祉農業会館	山田
	30(土)	障がい者スポーツ総会・理事会	水産会館	山田
7	6(金)	岐阜県障がい者芸術文化支援センター開所式	ぎふ清流プラザ	山田・中村・服部・筒井
	9(月)	年輪ピック実行委員会		山田
	21(土)	知ってもらいたい心の病	坂祝町	

原則毎週木曜日に3役会（山田・服部副・久保田副）で懸案を検討。柘植・大下副理事には必要に応じてインターネットメールで対応。